

## 真空断熱システムボトル

### 取扱説明書

Ver 1.20

TW-070R (350)

TW-071R (500)

このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

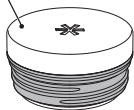
この商品は飲み物を保温保冷するために開発された真空断熱ボトルです。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、使用する前に安全な場所で組立、取扱い方法及び付属品の確認をしてください。説明内容で理解できない点や製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

### 各部の名称

※パッケージを開封したら各部品が全て揃っているか確認してください。

#### クーラーキャップ ユニット ×1

キャップ本体(カバーは白色)

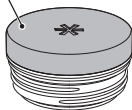


パッキンA(ミゾがある形状)

冷えた飲料缶を未開栓のまま保冷してカバンなどに入れて持ち運び可能です。

#### 保温キャップ ユニット ×1

キャップ本体(カバーは黒色)



パッキンA(ミゾがある形状)

温かい飲み物や冷たい飲み物を直に注いでカバンなどに入れて持ち運び可能です。

#### タンブラーキャップ ユニット ×1

スライドフタ



飲み口  
本体



パッキンB(平たい形状)

飲み物をボトルから直飲みするときに使用。密閉性はないのでカバンなどに入れて持ち運びはしないでください。

※パッキンは消耗品です。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら交換をしてください。交換部品については弊社オンラインストアよりお問い合わせください。

#### 交換用部品の品番(品名)

XTW-070-06  
(タンブラーキャップ用パッキン)

XTW-070-07  
(キャップ用パッキン2個セット)

交換用パッキンはTW-070R、TW-071Rで共通です。



ボトル本体 ×1

## 表示マークの意味

●製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方や表示を無視した使い方をした時に生じる損害の危険や損害の程度を以下のように分類しています。  
内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 危険

明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています。



### 警告

場合により重大な事故に至る行為を示しています。



### 注意

ケガや本体の破損、他の財産に損害を与える原因となる行為を示しています。



### 危険

- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。  
また、いたずらには十分注意してください。(やけどやケガの原因となります)
- ボトル本体やキャップを直接火にかけたり湯せんするなど加熱しないでください。爆発や溶解の恐れがあります。(やけどやケガの原因となります)



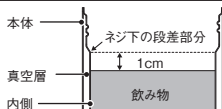
### 警告

- 本製品を飲み物の保温、保冷以外に使用しないでください。ストーブや直火などで高温になる場所へは近づけないでください。(やけどや変形、変色の原因になります)
- 熱い飲み物を入れて使用する場合は本体を傾けながらキャップを開けたり、顔を近づけてキャップを開閉しないでください。(飲み物が吹き出たり飛び散ってやけどやケガの原因になります)
- 熱い飲み物を注ぎ、タンブラーキャップを閉めた直後は、ボトルを移動させる、勢いよく傾けるなどの衝撃を与えないでください。商品の構造上、衝撃により飲み物が勢いよく飛び出し、火傷やけがなどの重大な事故に至る恐れがあります。熱い飲み物を運ぶ場合は、必ず保温キャップをご使用ください。



## ⚠ 警 告

- 飲み物は右図の位置までにしてください。  
(入れすぎるとキャップを開める時に飲み物があふれてやけどをしたり、周囲をよごす原因となります)



- 40度以上の熱い飲み物を入れて保温キャップユニットをすぐに閉めると、飲み物から発生した蒸気により内圧が上がり、開栓しにくくなることがあります。(無理に開栓すると熱い蒸気や飲み物が噴出したり、キャップが飛んでやけどやケガの原因になります)
- キャップユニットのパッキンは正しく取り付けたことを確認し(P9図参照)キャップを確実に閉めてください。(パッキンの取付けが不完全だと飲み物が溢れてやけどをしたり、周囲をよごす原因となります)

- 以下のものは絶対に入れないでください。

- ・ドライアイス、開栓した炭酸飲料(内圧が上がり、キャップが開かなくなったり、飲みものが吹き出る、キャップが破損して飛散することがありケガや周囲をよごす原因となります)
- ・牛乳、乳飲料、果汁など腐敗しやすい飲みもの(長く放置した場合、腐敗ガス発生により内圧が上がり、キャップが開かなくなったり、飲みものが吹き出る、キャップが破損して飛散することがありケガや周囲をよごす原因となります)
- ・お茶の葉、果肉(キャップと本体の間につまって飲み物が漏れてやけどや周囲をよごす原因となります)



- 飲み物を入れた状態で長く放置しないでください(飲みものが変質、腐敗するとガスが発生し、内圧が上がり、キャップが開かなくなったり、飲みものが吹き出る、キャップが破損して飛散することがありケガや周囲をよごす原因となります)

- ボトル本体、キャップユニットは煮沸したり、食器洗浄機、食器乾燥機を使用しないでください。(熱によりボトル本体やキャップが変形し飲み物が漏れてやけどや周囲をよごす原因となります)



- 落としたりぶついたり強い衝撃を与えないでください。(変形により保冷、保温効果が低下したり、飲み物が漏れてやけどや周囲をよごす原因となります)



- 改造、分解は絶対にしないでください。(ケガややけどの原因となる他、故障の原因となります)



## ⚠ 注意

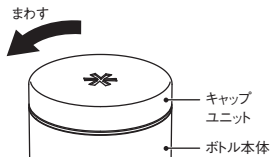
- 異形缶や変形した缶はボトル本体に入らない場合があります。飲料缶を収納する際はあらかじめ缶が入るか確認し、入りにくい場合は無理に押し込まないでください。(飲料缶が取り出せなくなる原因になります)
- クーラーキャップユニットに封入された保冷剤の成分は人体に影響はありませんが、破損により万一手肌や衣服に付着した場合は流水でよく洗い流してください。
- キャップユニットはパッキンを正しく取付け確実に閉めてください。(漏れて周囲を汚す原因になります)
- 持ち歩く前に本体を逆さまにして漏れないことを確認してください。(漏れのある場合は、P9「パッキンの取り付け方」を参照してください)
- みそ汁やスープ等塩分を多く含む飲み物を入れないでください。(ボトル本体にはステンレスを使用していますが、サビの原因となります)
- 大きな水は無理に押し込まず、小さくしてから入れてください。
- ボトルに氷を入れた状態で強く振ったり、衝撃を与えるとボトル本体内部が傷付いたり変形する恐れがあります。
- 熱いお茶を保温した場合、お茶に含まれる成分により色や風味が変わることがあります。人体に影響はありませんが保温したお茶はお早めにお飲みください。
- 塩素系の漂白剤は使用しないでください。(サビの原因になります)
- 長さが短い飲料缶や直径が小さい飲料容器をボトル本体に入れないでください。カバンなどに入れて持ち運びの際飲料缶がボトル本体を破損させる恐れがあります。
- ご使用後はボトル本体内側を柄の付いたスポンジ等で十分に洗ってください。
- 製品の構造上、湿度が高い時やその他の条件により水滴が付くことがありますのでご注意ください。
- 長期間使用しない時は、パッキン保護のため、キャップはゆるめて保管してください。
- ボトル本体外側については漬け置き洗いをしないでください。本体底面のシールがはがれる要因になります。
- 飲料缶をボトル本体に収納する時はボトル本体を斜けてゆっくりと飲料缶を挿入してください。垂直に缶を落とし込んだり、勢いをつけてセットするとボトル本体が変形して保温力を損なう原因になります。



## ご使用前の準備

パッケージから本体を取り出したらキャップユニットを反時計方向に回してはずします。

本体の口の周囲を強く握るとキャップがはずれにくい場合があります。ボトルの底面とキャップを握って開栓してください。

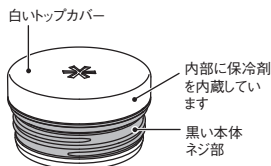


## クーラーキャップの使い方

### ①キャップを凍らせる

クーラーキャップは飲料缶を保冷しながらカバンなどに入れて持ち運ぶための専用キャップです。使用前にご家庭の冷凍庫にキャップを12時間以上入れ、内部の保冷剤を十分に凍結させます。

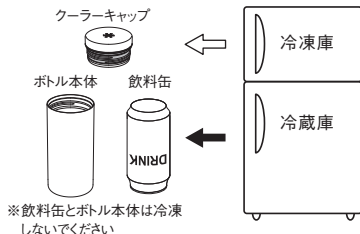
冷蔵庫の製氷室や $-18^{\circ}\text{C}$ 以下にならない冷凍庫では保冷剤が凍結せずに保冷性能を十分に発揮できません。庫内温度を確認してご使用ください。



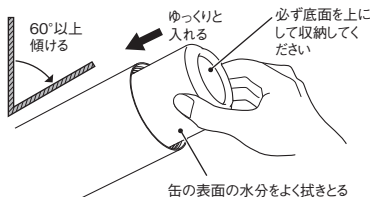
### ②飲料缶をセットする

冷蔵庫で冷やした飲料缶を取り出し、缶の飲み口を下にして(底面を上にして)斜めに傾けたボトル本体にゆっくりと入れます。

ボトル本体は飲み物と一緒に冷蔵庫で予冷しておくと保冷力が高まります。



飲料缶をボトル本体にセットする時は缶の底面を上にしてセットしてください。飲み口を上向きにセットするとキャップが閉まりません。



## ご使用方法

### クーラーキャップの使い方

#### ③キャップを閉める

飲料缶をボトル本体にセットしたらキャップを時計方向に回して確実に閉めます。

キャップにがたつきやすき間がないか確認してください。

#### ④飲料缶を取り出す

キャップを反時計方向に回しボトル本体から取り外します。

キャップを外す時はボトル本体の底部をつかんでキャップを回してください。ボトルの口付近を強く握るとキャップが開きにくくなります。

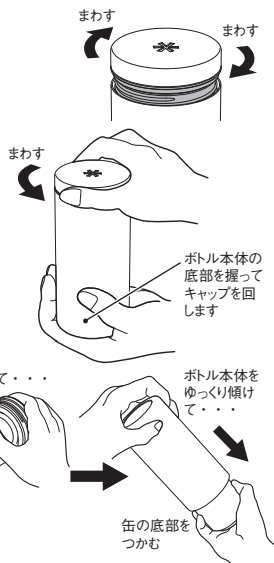
キャップを取り外したらボトル本体の口に手をそえて、ゆっくりとボトル本体の口を下に傾け、ボトル本体の底部を手のひらでつかむように飲料缶を取り出します。

#### ⑤飲み終わった後は

飲料缶の飲み物を飲み終わったらボトルの中の水気をよく拭き取ってキャップを閉めます。

飲み切らなかった飲み物は、ボトルに絶対に入れないでください。

飲み欠けの飲料が入った缶をボトルに戻さないでください。

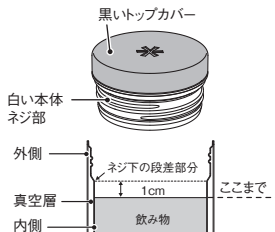


### 保温キャップの使い方

保温キャップは暖かい飲み物や冷めたい飲み物を液体のままボトルに注いでカバンなどに入れて持ち運ぶするための専用キャップです。

#### ①飲み物を入れる

飲み物をボトルに注ぐ時は図の位置までにしてください。図の位置を越える量の飲み物を入れるとキャップを閉める時に溢れる原因となります。



予め容器を予冷、予熱しておくで保冷、保温効果が高まります。

ボトルを予冷するときは冷蔵庫に30分程度入れて予冷してください。

ボトル本体を予熱するときは図の位置まで熱湯を注ぎ30秒程度温めたら湯を捨てて飲み物を注ぎます。

## ②キャップユニットを乗せる

40度以上の熱い飲み物を入れる時は飲み物を入れたボトル本体の口にキャップユニットを乗せ、1分以上予熱してください。

40度以上の熱い飲み物を入れてすぐにキャップユニットを閉めると熱い蒸気や飲み物が噴出したり、キャップを閉めた直後に開栓しにくくなることがあります。

## ③キャップユニットを閉める

本体を垂直に立てた状態でキャップユニットを時計方向に回して確実に閉めます。

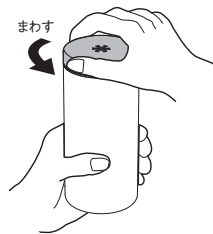
キャップユニットが確実に閉まっていない状態で本体を傾けたり揺らしたりすると飲み物が溢れる原因になります。



## ④キャップユニットを開く

キャップユニットを開く時は本体を垂直に立てた状態で本体の上下を握りながらキャップユニットを反時計方向に回しボトル本体から取り外します。

キャップユニットを取り外す時は本体を傾けたり揺らしたりしないでください。飲み物が溢れる原因になります。

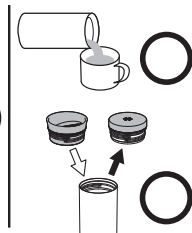


## ⑤飲み物を飲む

飲み物を飲む時はボトル本体から直飲みせずにかップに注いで飲むかタンブラーキャップを取り付けてお飲みください。

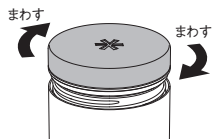
本製品はボトルの口径が大きいので、直飲みすると一度に大量の飲み物が出てやけどや飲み物をこぼす原因になります。

キャップを外す時は熱い蒸気が出ますのでご注意ください。



### ⑤ 飲み終わったら

飲み物を飲み(注ぎ)終わったらボトル本体を垂直に立てた状態でキャップユニットを時計方向に回して確実に閉めます。

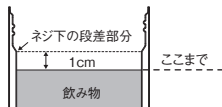
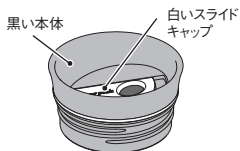


## タンブラーキャップの使い方

タンブラーキャップはボトル本体に取り付けて直接飲み物を飲むための専用キャップです。**スライドキャップは密閉構造ではありません**のでカバンなどに入れて持ち運びはできません。

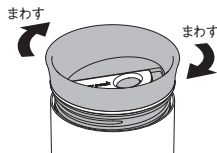
### ① 飲み物を入れる

飲み物をボトルに注ぐ時は図の位置までにしてください。図の位置を越える量の飲み物を入れるとキャップを閉める時に溢れる原因となります。



### ② キャップユニットを閉める

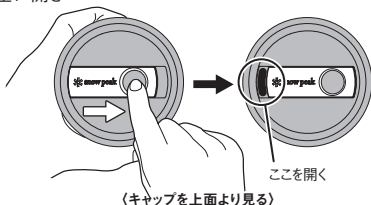
本体を垂直に立てた状態でキャップユニットを時計方向に回し、確実に閉めます。



### ③ 飲み物を飲む

飲み物を飲む時はボトル本体を垂直に立て、一方の手でボトル本体を確実に押さえます。他方の手でスライドキャップの丸穴部に指をかけて図の方向にスライドさせて飲み物の出口を完全に開きます。

ボトル本体を傾けた状態からスライドキャップを開かないでください。飲み物が溢れる原因になります。また、片手での操作はボトル本体を転倒させる恐れがありますので必ず両手で開閉操作してください。



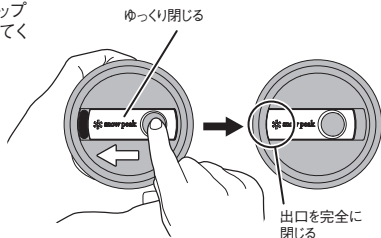


#### ④ 飲み終わったら

飲み物を飲み終わったらスライドキャップを閉じて飲み物の出口を完全に閉じてください。

スライドキャップを閉じても本体は密閉状態にはなりません。飲み物をカバンなどに入れて持ち運ぶ時には必ず保温キャップを使用してください。

スライドキャップは勢いをつけて閉じないでください。飲み物が飛び散る恐れがあります。

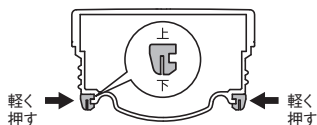


〈キャップを上面より見る〉

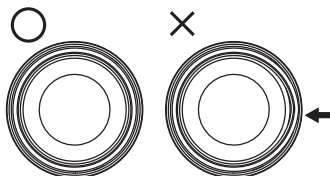
#### パッキンの取り付け方

ご使用前には必ず確認してください

##### ●クーラーキャップ、保温キャップ共通 (パッキン A)



溝がある方が下側です



〈下から見た図〉

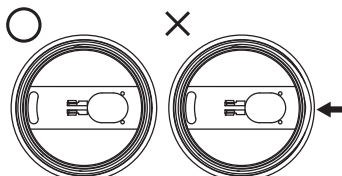
歪みのない同心円になるように取り付けます。

歪みがあると飲み物が漏れる原因になります。

##### ●タンブラーキャップ専用 (パッキン B)



パッキン B に裏表はありません



〈上から見た図〉

歪みのない同心円になるように取り付けます。

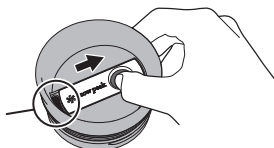
歪みがあると飲み物がボトル本体との隙間から漏れる原因になります。

## タンブラーキャップのスライドフタの外し方

### ①スライドフタを開く

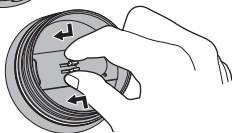
スライドフタの飲み口を開く方向にスライ  
ドさせます。

飲み口を  
開きます



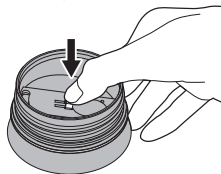
### ②スライドフタのツメを外す

キャップユニットを裏返し、中央にある2  
本のツメを指で強くつまみながら押し込  
みます。



### ③ツメの先端を押し込む

ツメが少し押し込めたら親指でツメを上  
から押し込みスライドフタを外します。



## お手入れの方法

いつまでも清潔にお使いいただくために使用後は必ずお手入れください

- ・お手入れにはぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤を使用してください。
- ・ボトル内側の汚れが落ちにくい時は市販のボット洗浄剤や酸素系漂白剤を使用してください。  
(酸素系漂白剤を使う時はキャップをボトル本体に取付けしないでください)
- ・保管の際はきれいに汚れを落とし、十分に乾燥させてから風通しの良い涼しい場所にキャップ  
を外して保管してください。

洗方	ボトル本体		キャップユニット
	内側	外側	
流水洗い	○	×	○
つけ置き洗い	○	×	○
酸素系漂白剤	○ キャップは 閉めないこと	×	○ 必ず本体から取り外した状態で洗浄してください
塩素系漂白剤	×	×	×
洗浄時の お手入れ法	やわらかいスポンジで 洗い流水でよくすす いだ後につけ洗いま るか、十分に乾燥さ せます。	薄めた食器用洗剤を やわらかい布に含ま せてよく絞り、汚れを 拭き取ります。	パッキンを外してキャップ本体とパッキンをやわらかいス ポンジでいいねいに洗い、十分に乾燥させてからパッキ ンをP9の正しい位置に取り付けます。汚れがひどい時 はつけ洗います。

トラブル	原因	対処方法
飲み物が漏れる	キャップユニットが確実に閉まっていない	キャップユニットはボトル本体を垂直に立てた状態で時計方向に確実に閉めてください。
	飲み物の入れすぎ	飲み物は決まった量までにしてください。 (P6、7、8参照)
	パッキンが正しく取りつけられていない	各キャップユニットに合ったパッキンを正しく取り付けてください。(P9参照)
	パッキン破損、消耗	弊社ユーザーサービス係まで問い合わせしてください。(P12参照)
	タンブラーキャップを装備している	カバンなどに入れて持ち運びはしないでください。
キャップを閉じた直後にキャップが開かない [保温キャップの場合]	飲み物から発生した蒸気により内圧が上がる	数時間待って飲み物の温度が下がってから開栓してください。(※40度以上の熱い飲み物をボトルに入れる時はボトル本体の口にキャップを乗せ1分以上予熱してからキャップユニットを閉めてください)
保温(保冷)力が低い [保温キャップの場合]	飲み物の量が極端に少ない	飲み物の量を増やしてご使用ください。 ※飲み物は決まった量までにしてください。
	飲み物の温度が十分に熱く(冷たく)ない	十分に熱した(冷した)飲み物を入れてください。ボトル本体内側を予熱(予冷)しておくことでより効果的です。
缶飲料の保冷力が低い [クーラーキャップの場合]	缶飲料が十分に冷えていない	冷蔵庫内の温度が4℃程度であることを確認し、12時間以上冷蔵した飲料缶を入れてください。
	クーラーキャップの保冷剤が十分に凍結していない	冷凍庫内の温度が-18℃程度であることを確認し、12時間以上冷凍したクーラーキャップを使用してください。
ボトル本体内側が変色した	ボトル内側の洗浄が不十分	柄の付いたスポンジで内部を洗い、酸素系漂白剤をボトルに注ぎつけ洗いしてください。
	飲料缶とボトル内側に水分が付着していた(白っぽい汚れ)	柄の付いたスポンジで内部を洗い、10倍に薄めた食酢をボトルに注ぎ、1時間程つけ洗いで、よくすすいでください。
異臭がする(カビ臭い)	ボトル内側キャップの洗浄が不十分	ボトル内側を十分洗浄した上で、キャップのパッキン(タンブラーキャップの場合はスライドフタも)を外し、柔らかいスポンジで洗浄した後に酸素系漂白剤でつけ洗いでください。
緑茶が赤茶色に変色した	長時間保存による成分の変質	緑茶は短時間の保存でも変質することがあります。飲用にあって害はありませんが、早めに飲みきることをお勧めいたします。

## 品質保証について

お買い求めいただきました製品には万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理交換の判断は、弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証・修理出来ない場合もありますので、予めご了承ください。

1. 素材の経年劣化による損害など製品の寿命
2. 改造及び粗雑な扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不慮の事故による製品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる故障
8. 落下やその他衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩耗によるパーツの変化およびそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

## スペック

### ●セット内容:

ボトル本体×1、クーラーキャップユニット×1、保温キャップユニット×1、タンブラーキャップユニット×1、取扱説明書(本書)×1

### ●材質:

- ボトル本体/ステンレス(外側アクリル塗装)●キャップユニット/ポリプロピレン
- キャップユニット/ポリプロピレン パッキン/シリコンゴム ●断熱材/発泡スチロール
- 保冷剤/水、吸水性ポリマー、安定剤、防腐剤、PEフィルム

### ●サイズ( )内はTW-071R

#### ・クーラーキャップ、保温キャップ取付け時

W7.7cm×D7.7cm×H17.1cm  
(W7.7cm×D7.7cm×H21.6cm)

#### ・タンブラーキャップ取付け時

W8.1cm×D8.1cm×H17.4cm  
(W8.1cm×D8.1cm×H21.9cm)

### ●保温効力( )内はTW-071R

#### ・保温力:95℃→55℃[6時間]

(95℃→60℃[6時間])

#### ・保冷力:4℃→6℃[6時間]

(4℃→6℃[6時間])

※保温力は外気25℃、保冷力は冷凍した

クーラーキャップを使用し、外気20℃で試験を実施。

### ●原産国:日本製

### ●容量( )内はTW-071R

・390ml(540ml)

### ●重量( )内はTW-071R

・ボトル本体 185g(230g)

・クーラーキャップ 90g

・保温キャップ 41g

・タンブラーキャップ 38g

### ●カラー

・TW-070R/071R-DS ダークシルバー

・TW-070R/071R-WR ワインレッド

・TW-070R/071R-PW パールホワイト

## 修理が必要な時は

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

### スノーピークユーザーサービス

 **0120-010-660** (9:00~17:00)

Email:userservice@snowpeak.co.jp

## 責任元

### 株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860

**www.snowpeak.co.jp**

MADE IN JAPAN

## Kampai Bottle

### Instruction manual

Ver 1.20

TW-070R (350)

TW-071R (500)

Thank you for your purchase of Snow Peak products.

This is a Vacuum Double Wall System Bottle.

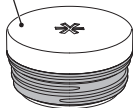
Please read the instructions carefully before use and keep for future reference.

#### Name of Part

\*Please confirm all part on package.

##### Cooling lid x1

Top cover (White)

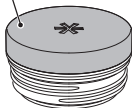


Seal rubber A  
(Shape with the ditch)

Use this lid to store a cold, unopened canned beverage. Place the bottle into your bag for easy carrying.

##### Insulated lid x1

Top cover (Black)



Seal rubber A  
(Shape with the ditch)

Use this lid for storing hot or cold liquid in the bottle for easy transport.

##### Drinking lid x1

Slide window



Seal rubber B  
(Flat shape)

Use this lid for drinking directly from the bottle. It prevents spills, but is not airtight. Do not use this lid when storing a full bottle in a bag.

\* The rubber seal is a replaceable part. When the seal becomes loose or dirty, purchase a replacement from Snow Peak.

#### Parts number for the replacement

XTW-070-06 (Rubber Seal for Tumbler Cap)

XTW-070-07 (Set of 2 Rubber Seals for Cap)

The replacement rubber seal is standard for both TW-070R and 071R.



Bottle x1

**For your safety, completely read instructions before use.**

### Meaning of markings on this instruction

● For your proper usage, follow these instructions to avoid any dangers and injuries from improper use.



#### **Danger**

**The following action may result in severe injury and in some cases death.**



#### **Warning**

**The following action may result in severe injury.**



#### **Caution**

**The following action may result in severe injury or damage to product or valuables.**



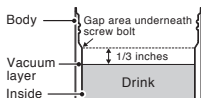
#### **Danger**

- Keep out of reach of children. It could result in severe burns.
- Do not place lid on open flame or in boiling water. It may result in explosion or melting of product, and possibly cause burns or other injuries burned or injured.



#### **Warning**

- Do not use this product for any other purpose except keeping drinks warm or cold.  
Do not place the container on any kind of heat source such as a stove or heater.
- While using container to store a hot drink, do not open the lid in a tilted position or when close to your face.  
It may result in burns or injury if contents leak from the container.
- Caution with tumbler lid and hot liquids. If using tumbler cap with hot liquids, do not shake, tilt or invert bottle. Hot liquid could result in pressure build up could potentially cause burns or serious injuries. Please use insulated lid if mobility is intended with hot liquids.
- Do not over fill container past fill line as shown in picture. Over filling may result in burning or overflowing of contents when lid is screwed on.



## Warning

- If the hot drink is over 104°F (40°C) and the insulated lid is immediately closed, the lid may become difficult to open, due to the pressure inside the bottle caused by the steam of the drink.

To avoid accidents, do not force open the lid as it may pop out and the hot drink may be ejected.

- Be sure to put the seal rubber around the inner lip of the lid and close lid to secure (see attached drawing).

If the lid is on the container but not securely tightened, contents may leak from the bottle and may result in burn or injury.

- Do not put following items in container.

- Dry ice and opened cans.

This may cause increased pressure inside container which could damage lid. In some cases this could result in bodily injury. Lid may also malfunction due to build up of sticky material and cause leaks over time.



- Milk, drinks with milk or juice can spoil quickly. This may result in lid malfunction, permanent damage, overflow, or bodily injury due to storage of rotten materials. Over long periods of time, decomposition can result in increased pressure inside container which could result in permanent damage to the container.



- Tea leaf and fruit.

Particles may lodge themselves in between lid and container which could cause container to leak. This could result in warm contents to leaking out and causing burns to skin.



- Do not store food for a long period of time.

It may result in damage to container or to lid by gas building up. In some cases it may result in increased pressure in container which when opened could cause bodily harm.

- Do not put container or lid in boiling water, and do not place in dishwasher.

It may result in change in shape to container by heating, this may cause container not to seal properly and may result in burning of skin.



- Do not drop or squeeze container.

By changing the shape of container, it may damage containers performance to keep temperature regulated. This also may cause leaking and result in burning of skin due to leaking of hot liquids.



- Do not modify in anyway!

It may cause bodily injury or result in permanent damage to containers performance.



## Caution

- Container may not fit all cans. Cans that have non-typical shapes or that are damaged may not fit into this container. Do not force cans into the container!

If can is forced into the container it could become difficult to remove or could become permanently lodged into the container.

- The cooling gel material is non toxic and safe for humans. If you come into contact with the gel material simply wash your hands or clothing with soap and water.
- Put the rubber gasket properly on the lid and securely close the lid to container. If not the lid is not securely closed it may result in contents leaking.
- To test the seal on lid do the following: while lid is securely screwed on, hold container in upside down position before use. If leaking results around lid, please refer to, "How to install the seal rubber" on Page 21.

- Do not put drinks which contain high concentrations of salt like Miso- soup. Though the material of bottle is Stainless steel, in some cases rusting can occur.



- Do not force large pieces of ice into container! Only use ice cubs that easily fit into container.
- Do not excessively shake or drop the bottle when containing ice, to avoid dents or damage to it.
- Container may change flavor of tea if stored for long period of time due to contents in tea.

Though it does not affect human-health, drink hot teas immediately.

- Do not use any bleach which contains chloric acid. This can cause container to rust.



- Do not put smaller cans which do not fit securely to inner dimensions to length and diameter of container. The beverage may cause damage to the bottle when carried in a bag.
- After use, hand wash container using mild detergent with sponge or soft cloth.
- When storing empty container over long periods of time, loosely thread lid on as to not compress the seal rubber. This will insure the seal rubber lasts for many uses.
- Keep lid be less-tighten for storage if you do not use long time to protect the seal rubber.
- Soak washing is not recommended for outside of this bottle to prevent the bottom sticker coming off.
- For stowing soda can in bottle, tilt bottle and slowly slide can into the container. If can is dropped into container vertically, it may cause permanent damage to the inside of the container.

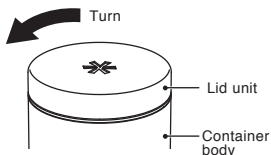


## How to use: Hand wash container and lid before use.

### Preparation for use

Remove bottle from package and unscrew lid counter clockwise.

It may be harder to unscrew if holding the top of the body tightly. Hold the lower portion of the body and unscrew the lid.

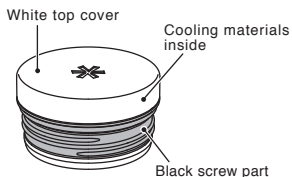


### How to use cooling lid

#### ① Freeze lid

The cooling lid keeps a canned beverage insulated and makes it easy to store in a bag.. Before use, place lid in freezer for at least 12 hours for optimal use.

If freezer does not reach less than 0°F, it may not freeze enough and cause the lid to not perform as well. Check your freezers performance before use.

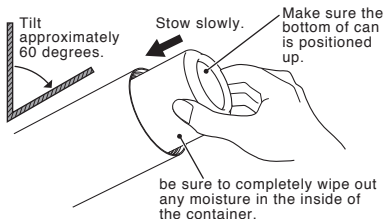
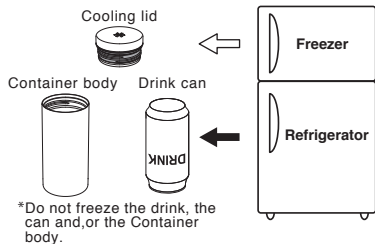


#### ② Storing can in container

Take cold can out of your refrigerator and **carefully slide upside down can** into container with container in a tilted position. The tilting position of container will prevent can from damaging container.

The performance of the container is optimized by taking an already cold drink from your refrigerator and storing it in the container.

**Put can into the container upside down.** The can will not fit properly right side up as lid is designed to fit in the concave bottom of the can.



## How to use

### How to use cooling lid

#### ③ Closing lid

Once drink can is inside the container, turn lid clock wise and screw the lid on securely.

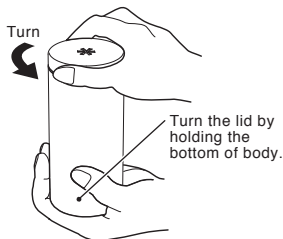
Please confirm whether a cap is closed definitely once again.



#### ④ Removing can

Turn the lid counter-clock wise and then remove.

Turn the lid by holding the bottom portion of the body. It is more difficult if you are holding the top portion of the container.



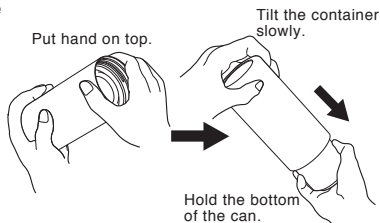
Once lid is removed, put your hand on the opening of the bottle, tilt the bottle upside down and carefully slide the can out.

#### ⑤ After enjoying your beverage

After enjoy drink, wipe out moisture inside of the bottle and close the lid.

Do not leave an unfinished drink in the bottle and attempt to carry it in a bag.

Do not put an unfinished canned drink in the bottle and carry it in a bag.

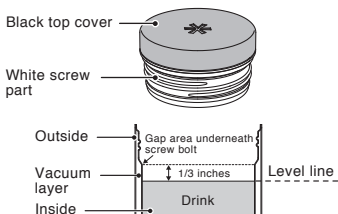


### How to use the insulated lid

The lid keeps hot and cold beverages insulated in the bottle, while also preventing spills or leaks during transport inside a bag or purse.

#### ① Pour liquids into your container

When pouring liquids into your container, do not exceed the fill line to avoid overflow when lid is screwed on.



The container is most efficient when it is pre-cooled or pre-warmed in advance.

For optimal results, pre-cool container in refrigerator for at least 30 min.  
**DO NOT PLACE IN FREEZER!**

For best results in pre-warming fill the container with hot water to the fill line and wait 30 secs then remove hot water from the container.

## **② Put the insulated lid on top of the container**

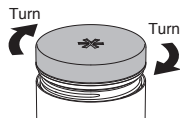
Always place and leave the insulated lid on the top of the bottle for more than one minute, when using it for hot drinks over 104°F (40°C).

If the lid is immediately closed, it may cause a leak or difficulty in opening it.

## **③ Closing insulated lid**

Put insulated lid on the top of the container while holding it vertically, turn the lid clockwise until it is secure.

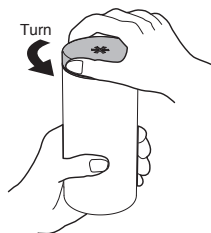
If you not completely close a cap, it becomes the cause that contents leak.



## **④ Open the lid**

To open the lid, hold the container in a vertical position with one hand placed on the lower portion of the container and the other on the lid. Turn the lid counter-clockwise and remove.

Do not tilt the container when opening the lid to avoid liquids from spilling out.



## **⑤ Enjoy your drink**

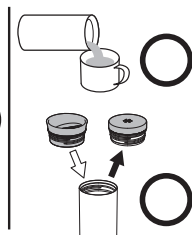
For drinking, do not drink directly from the bottle. Use a cup or the drinking lid that is included.

Due to the wide mouth of the container, drinking directly from the bottle may cause large amounts of liquids to come out. This could result in burns.

Be careful when you open the lid because hot steam may come out.



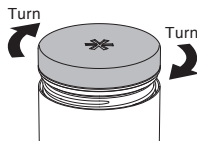
Do not drink directly from the container.



## How to use

### ⑤ After you have enjoyed your warm beverage

Replace the lid after pouring out the contents. Turn the lid clockwise and close it securely.

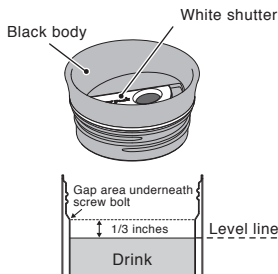


## How to use drinking lid

This lid attaches to the bottle for easy drinking. The sliding top is not airtight. Do not use it to carry the bottle in a bag.

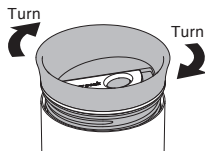
### ① Pouring drink

Do not exceed the fill line, as shown, when pouring liquids into your container to avoid overflowing when lid is screwed on.



### ② Closing the lid

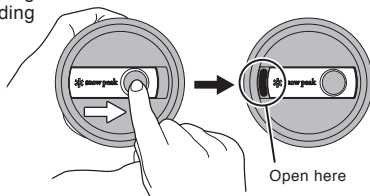
Put the lid on the container holding it in a vertical position, turn the lid clockwise and close it securely.



### ③ Enjoy your drink

To drink from the lid, hold the bottle securely in a vertical position. Using your other hand, open the sliding seal.

To avoid spilling the contents in the container, do not open the bottle if it is not level. It is unsafe to hold your container and open the shield with a single hand. To avoid dropping your containers use two hands.



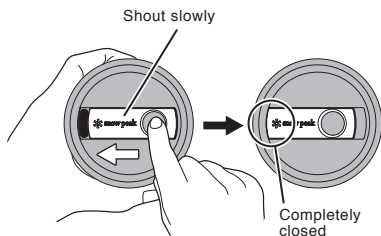
〈View from the top of lid〉

#### ④ After you enjoy your drink

After you have enjoyed your drink, close the sliding seal completely.

Closing the sliding top does not seal the bottle completely. Please use the insulated lid when carrying a full bottle in your bag.

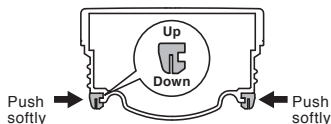
Do not close with force to avoid splashing liquids.



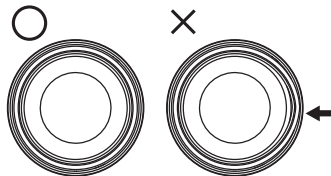
〈View from the top of lid〉

### How to install seal rubber - Complete before use.

#### ● Seal rubber A: common parts for Cooling lid, Insulated lid



Install so that a ditch looks down.



〈View from the bottom〉

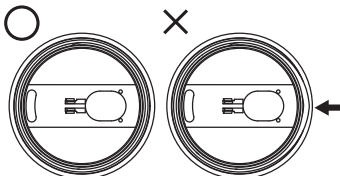
Be sure the seal rubber is centered and not distorted to avoid leaking.

Form is warp, it becomes the cause that contents leak.

#### ● Seal rubber B for drinking lid



There is no difference with front and back on the seal rubber B.



〈View from the bottom〉

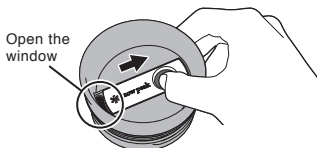
Be sure the seal rubber is centered and not distorted to avoid leaking.

Form is warp, it becomes the cause that contents leak.

## Removing the sliding seal tab

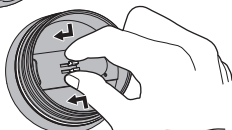
### ① Slide open the tab

Slide the tab forward in the open direction.



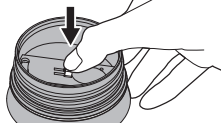
### ② Remove lock on tab

Reverse the lid and push down the two locking pieces while picking with your fingernails.



### ③ Push down the top of lock

Once you push down the lock slightly, push the lock down with your thumb and remove the tab.



**To insure a lifetime of enjoyment be sure to always clean your container after each use.**

- Use a mild detergent that is suitable for cookware and scrub with cloth or sponge.
- Use oxidized bleach for heavy amounts of dirt inside of the bottle. Do not use on the outside of your container.
- For storage : Clean to remove any dirt and completely dry before storing in a well ventilated area.

Parts	Container body		Lid unit
	Inside	Outside	
Wash with running water	○	×	○
Soak in water	○	×	○
Oxidized bleach	○ Do not close the lid.	×	○ be sure to wash lid once it has been removed from container.
Chlorine bleach	×	×	×
For best results in cleaning	Wash with running water with soft sponge, or wash by filling container with water and letting it sit, then rinse and dry with cloth.	Wipe well with soft cloth and a mild detergent.	Remove the seal rubber and wash the body as well as the seal rubber with soft sponge. Dry well and reinstall seal rubber as shown on page 21. Wash with soap and water to remove heavy soiled areas.

## Trouble shooting

Trouble	Reason	Action
Leaks	Lid will not close completely.	Turn the lid clockwise and close securely while the container is vertical.
	Be sure the liquids are not above the fill line.	Fill liquids only to the fill line as shown on page 18,19 and 20.
	Put seal rubber on incorrectly.	Put the proper seal rubber as shown on page 21.
	Broken seal rubber.	Ask your local Snow Peak dealer or contact Snow Peak Customer Service for replacement rubber seals.
	Equipped with a Drinking lid.	Do not use it to carry the bottle in a bag.
The insulated lid will not open soon after closing it.	This is due to the pressure rising from the steam of the drink.	Please allow to cool the hot drink for a few hours before opening. Always place and leave the insulated lid on the top of the bottle for more than one minute before closing the lid, when using it for hot drinks over 104°F (40°C).
Poor performance with hot insulated lid.	Too small of volume of drink	Put more volume, not to exceed the fill level line.
	Not cold or hot enough with insulated lid.	Put already cold or hot liquids in container, it is much more efficient when contents are already cold or hot.
Poor performance with cold lid.	Drink not cold enough.	Confirm the temperature on refrigerator to be around 39°F and that can was refrigerated for over 12 hours.
	Not cold enough with cool lid.	Confirm the temperature on freezer to be around 0°F and lid was placed in freezer for over 12 hours.
Change of color on the inside of the container.	Not cleaning often enough.	Pour a diluted oxidized bleach solution into container and let soak. Then wash with a mild detergent and scrub using a sponge.
	Moisture between can and inside of bottle. (whitish dirt)	Pour vinegar water in container and let it soak for an hour and then wash out with a mild detergent. (Vinegar 1: Water 10)
Strange smell. (smells like mold)	Not washing often enough.	Wash inside and remove rubber seal including shutter on drinking lid. Wash with soft sponge and then pour in diluted oxidized bleach and let it soak. Then once again rinse out with a mild detergent.
Change color on green tea to red.	Change in quality due to long periods of storage.	Green tea may change in quality even on short time. To maintain good flavor we recommend drinking quickly.

## Warranty

Snow Peak guarantees its products quality. We have made every effort to insure our products are free from any defect or flaws. In the rare event that you feel this product has a defect or needs repair please contact the Snow Peak customer service or go to your local Snow Peak dealer where you purchased this product. Snow Peak will replace or repair any defect that may have been caused due to manufacturing. Snow Peak will not be able to replace this product if any damages occurred due to any of the following.

1. Products life time due to material changing in quality with time.
2. Damage by altering or careless handling.
3. Damage due to handling which is prohibited as shown in instruction.
4. Product failure due to user accidents.
5. Any damage except with product defects due to manufacturing.
6. Damage by dirt and rust.
7. Damage by disassembly.
8. Deformation and failure of parts damaged by dropping or other similar incidents.
9. Product failure due to wear and tear by user.
10. Damage caused by use with other products.

## Specifications

### ● Sets included

- Bottle x1 • Cooling lid x1 • Insulated lid x1 • Drinking lid x1
- Instruction manual x1

### ● Material

- Bottle: Stainless steel (acrylic acid resin paint) • Lids: Polypropylene
- Seal rubber: Silicon rubber • Insulating material: Styrofoam
- Cooling material: Water, Preservative, Polyethylene film

### ● Dimension

- With cooling lid / Insulated lid  
W3"x3"x6"3/4h (W3"x3"x8"1/2h)
- With drink lid  
W3 1/4"x3 1/4"x6"7/8h (W3 1/4"x3 1/4"x8"5/8h)

### ● Performance

- Insulation performance:  
203°F→140°F [6hrs] (203°F→140°F [6hrs])  
\*Hot lid / outside temperature as 60°F
- Cold insulation performance:  
39°F→43°F [6hrs] (39°F→43°F [6hrs])  
\*With cooling lid as 0°F frozen / outside temperature as 68°F

### ● Country of origin: Japan

### ● Capacity

- 12.5oz (17oz)

### ● Weight

- Bottle 7oz (8oz)
- Cooling lid 3oz
- Insulated lid 1.5oz
- Drinking lid 1.2oz

### ● Color

- TW-070R / 071R-DS Dark silver
- TW-070R / 071R-WR Wine red
- TW-070R / 071R-PW Pearl white

## Manufacturer

### Snow Peak, Inc.

456, Nakanocho, Sanjo-shi Niigata 955-0147 Japan  
Tel: +81 256-46-5858 Fax: +81 256-46-5860  
[www.snowpeak.co.jp](http://www.snowpeak.co.jp)

### Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Ave., Portland, OR 97210, USA  
Tel: +1-503-697-3330 IG: @snowpeakusa  
[www.snowpeak.com](http://www.snowpeak.com)